

学生協働ワークショップ in 東京 2014 ～大学図書館における学生協働の拡がり～
取り組み発表（ピアサポート）

学習サポート（東京学芸大学附属図書館）

発表者： 渡邊裕太（東京学芸大学教育学研究科）
島田俊哉（東京学芸大学教育学研究科）
小柳はる香（東京学芸大学教育学研究科）

本日の報告

1. 概要：学習サポーターって何？ 担当：渡邊
2. 広報：知ってもらおうのが第一歩 担当：島田
3. 相談：リピーターを増やす！ 担当：小柳

学習サポーターってなに？

活動の概要と課題

活動の様子①

曜日	時間
火	13:00 ~16:00 文系
水	
木	



活動の様子②



昨年度の相談状況

	相談者数（人）	業務日数（日）
4月～7月	26	44
10月～2月	34	49
計	60	93

課題と対策

課題

対策

相談者が少ない



1. 広報の充実
2. サポート（対面による支援）のメリットを伝える
3. リピーターの増加

知ってもらおうのが第一歩

広報活動の現状と課題

主な広報活動

この画像は
非公開です。

SNSの活用

- Twitter
- Facebook

この画像は
非公開です。

広報ポスター制作

Twitterの活用①

相談始めますツイート

 学習サポータ（学芸大図書館） @learn_supporter · 7月24日
春期もいよいよ大詰め。レポートに追われて困ってるそこの貴方！学習サポータはそんな貴方の駆け込み寺になりますよ！
というわけでそんな駆け込み寺の本日の担当は島田（文系専門）。13：00～16：00まで絶賛受付中です！



Twitterの活用③

反響ツイートのRT

この画像は
非公開です。

ポスター

この画像は
非公開です。

この画像は
非公開です。

7月までの広報の課題

学習サポーターのメリットをどう伝え、
利用に結びつけるか

- フォロワーの拡大
- SNS以外の広報活動の充実

リピーターをふやす

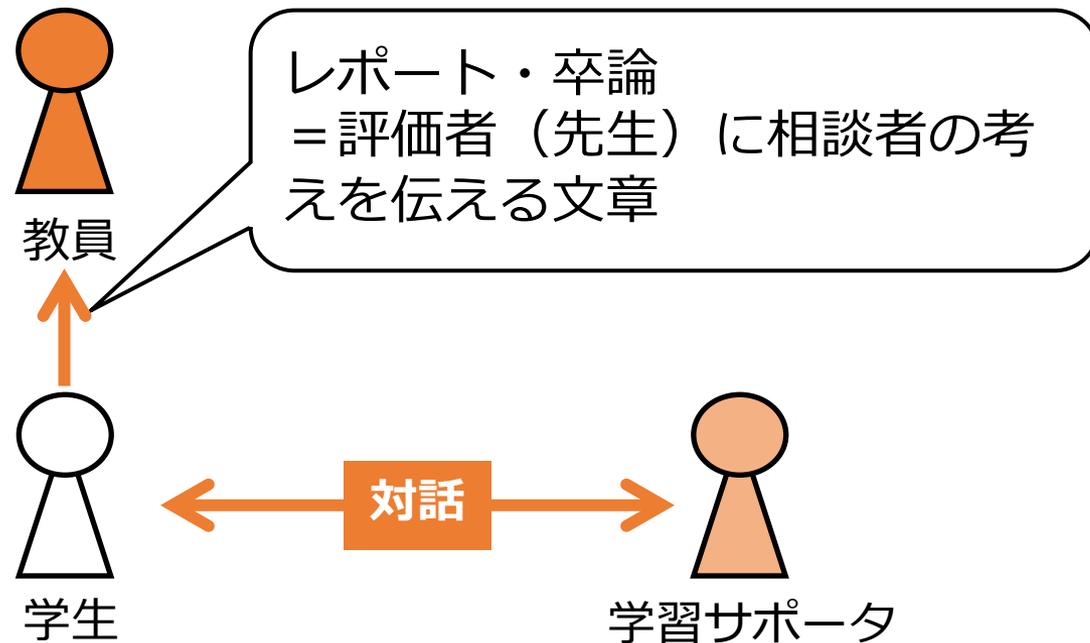
相談業務の現状と課題

相談のしかた

学習サポートの目的

×単位を保証すること

どのように伝えればよいのか、共に考えること



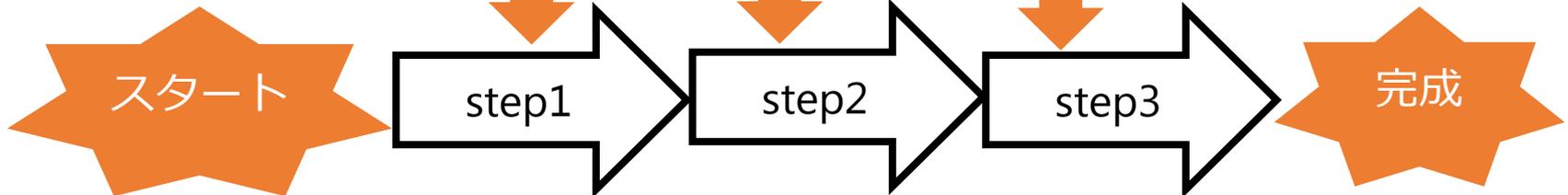
相談時のポイント



学習サポータ

どこでつまづいているのか

→何度でも背中をおす必要性



レポート・卒論完成までのプロセス

相談時の手順

学習サポーター相談シート

▼所属
____年 ____月 ____日 専攻 名前 _____

▼「学習サポーター」について知ったキッカケは、どのようなものですか？
(○をつけてください)
図書館ウェブサイト ・ 図書館内のポスター ・ 紹介：先生、友人
その他 _____

▼相談したいレポート・論文について (書ける範囲で書いてください)
採集名 _____ 提出日時 _____ 分量 _____
テーマ _____ その他 (_____)

▼相談したい内容



相談



Next Step シート

■今回の相談で学んだこと・気付いたことなど

■Next Step♪ (これからやること、まず初めにやること)



■講習会やワークショップを定期的に行っているため、もしよければ、メールアドレスを書いてください！ 案内をお送りします！
※図書館のHP にリンクが貼ってある【学習サポーターブログ】も随時更新中です！

_____ **また来てね！** 

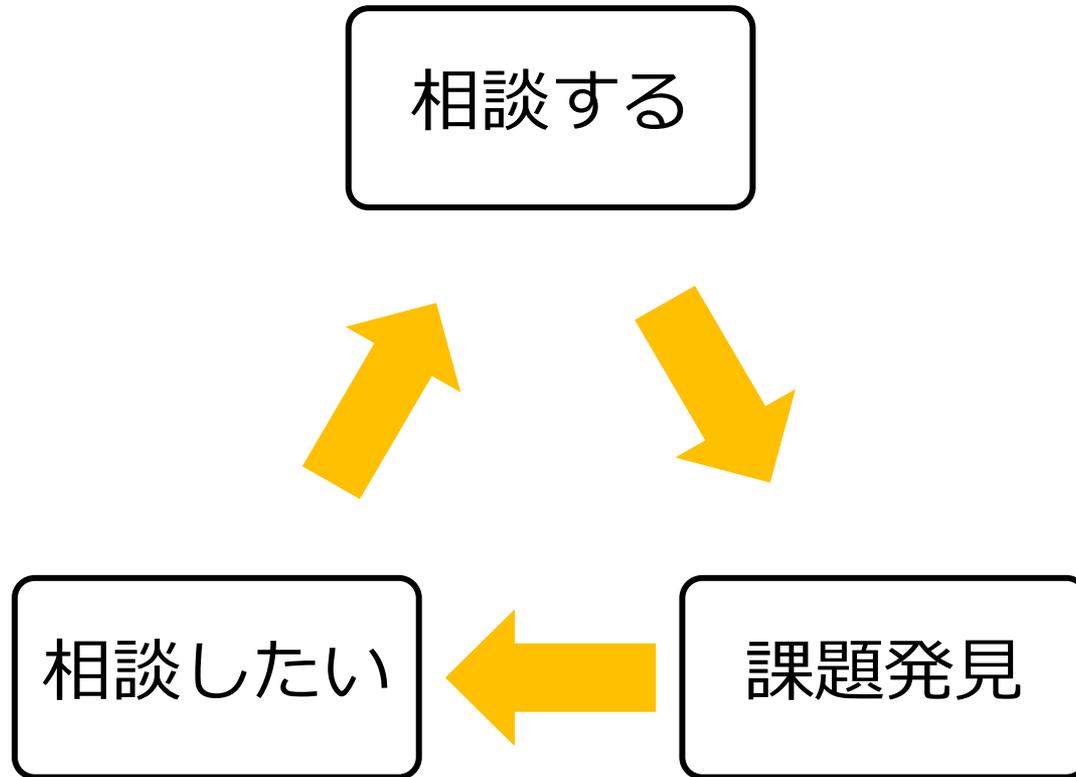
実際にやってみるとできなかつたりすることもあると思うので、その時はまた相談に来てくださいね！
ありがとうございました！ ~学習サポーターより~

現状の把握

次のステップ

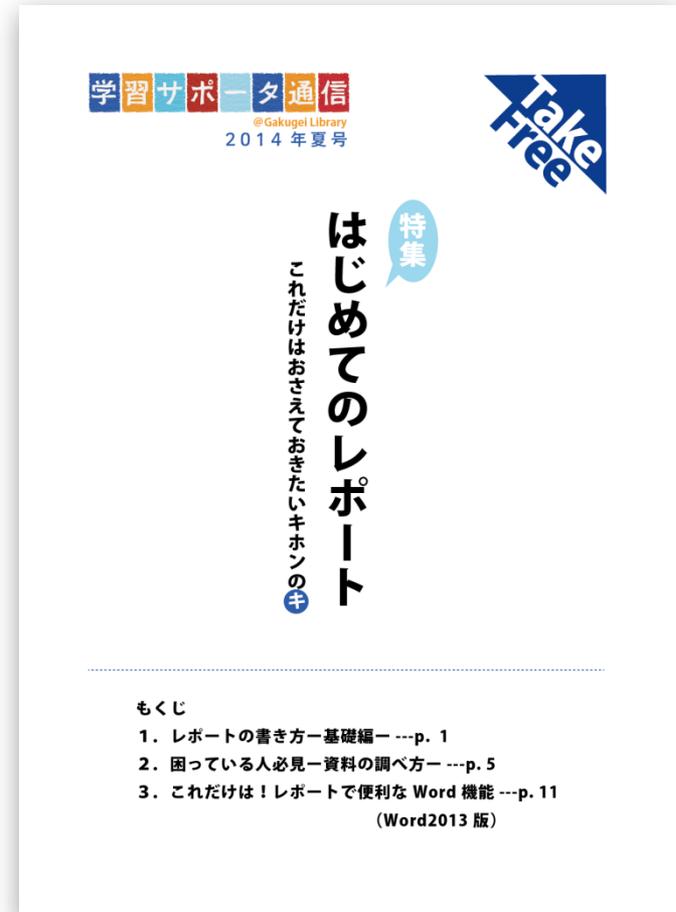
今後の課題と計画

今後の課題



今後の計画

- 学生を相談へ導くシステム
- スムーズな相談のためのシステム
 - 冊子の作成等
- SNSで有効な情報を発信
 - 内容を分業してバラエティを増やす



おわり